



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月6日

上場会社名 株式会社イーエムシステムズ
コード番号 4820 URL <http://www.emsystems.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 國光 浩三

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務 (氏名) 青山 明

TEL 06-6397-1888

四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,345	16.8	117	80.5	256	128.6	158	165.9
24年3月期第1四半期	2,008	△15.8	64	—	112	—	59	△84.6

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 166百万円 (168.2%) 24年3月期第1四半期 62百万円 (△84.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	20.68	20.26
24年3月期第1四半期	7.68	7.63

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	14,562	—	6,578	—	—	44.4
24年3月期	15,381	—	6,567	—	—	42.0

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 6,471百万円 24年3月期 6,461百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	21.00	21.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年3月期の配当は未定であります。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,875	15.1	250	△12.8	547	36.6	313	44.2	40.86
通期	10,809	19.9	1,179	41.1	1,789	83.2	1,084	142.3	141.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	8,039,850 株	24年3月期	8,034,550 株
25年3月期1Q	365,606 株	24年3月期	365,606 株
25年3月期1Q	7,673,178 株	24年3月期1Q	7,768,144 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、ギリシャの財政不安に端を発した欧州経済の低迷、長引く円高、消費税増税論議をはじめとした不安定な政局の影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。当社の主要販売先であります調剤薬局を取り巻く環境といたしましても、4月の診療報酬制度の改定は比較的緩やかな内容だったものの、社会保障と税の一体改革による消費税増税が平成26年4月に見込まれていることから、今後はより一層の経営の合理化が求められており、新規出店やシステム入れ替えなどの設備投資に対して慎重になっております。このような状況のもとで、当社グループは、変革し続ける医療業界におきましてIT技術を駆使したソリューションを通じ、医療サービスの向上を引き続き支援、リードしてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、2,345百万円（前年同期比16.8%増）、営業利益117百万円（前年同期比80.5%増）、経常利益256百万円（前年同期比128.6%増）、四半期純利益158百万円（前年同期比165.9%増）となり、システム販売台数が前年同期を上回る台数となったことや、ストックビジネスによる収益基盤が拡大したことにより、前年同期を大幅に上回る結果となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(調剤薬局向けシステム事業及びその関連事業)

調剤薬局向けシステム事業及びその関連事業につきましては、平成24年5月14日に公表いたしました中期経営計画の実現に向けて、調剤薬局向けシステム「Recepty NEXT」の拡販に加え、医事会計システム「MRN（※1） クラークスタイル」および電子カルテシステム「MRN（※1） カルテスタイル」の拡販に向けた販売チャネルの開拓と営業基盤の整備に注力いたしました。

調剤薬局向けシステムにおきましては、「Recepty NEXT」の販売が引き続き好調で、大規模チェーン店への出荷も増加したことから、当四半期のシステム販売台数は当初予想を上回る結果となりました。医事会計システムおよび電子カルテシステムにおきましては、当初見込んでおりました販売台数を下回ったものの、前連結会計年度の第4四半期実績と同水準の販売台数となり、前年同期と比較すると大幅に増加してきております。前連結会計年度より取り組んでまいりました販売チャネルの開拓は着実に実を結びつつあり、7月には医科システム事業の強化を目的とした専任部門を新設しておりますので、今後はより一層の販売活動の強化に取り組んでまいります。

一方、利益面におきましては、サポート体制の強化や医科システムの営業基盤の整備に伴う人員の増加などにより、販売費及び一般管理費が増加いたしましたものの、5年目を迎えたストックビジネスによる課金収入が増加したことにより、営業利益は前年同期と比較して増加いたしました。新大阪ブリックビルにおきましては、テナント事務所は約99.4%の入居率、クリニックモールには4クリニックが入居しており、引き続き入居先の増加に努めており、ビル資産の有効活用におきましても、市況の動きに合わせて慎重に検討しております。

また、政府の高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部（IT戦略本部）が公表した「新たな情報通信技術戦略」における医療分野の計画の一つである「『どこでもMY病院』構想の実現」におきましては、今後の医療業界の発展へ貢献すべく処方箋情報の電子化に伴うPHR（※2）およびEHR（※3）に関する研究開発や実証事業（沖縄県浦添市・香川県高松市・島根県出雲市）に参加しております。国立感染症研究所感染症情報センターとの共同研究である「感染症流行探知サービス」におきましては、利用薬局は引き続き順調に増加しており、開通待ちのお客様を含めて全国で約8,300件となっております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の調剤薬局向けシステム事業及びその関連事業は、売上高2,348百万円（前年同期比16.6%増）、営業利益109百万円（前年同期比82.3%増）となり、当初予想を上回る結果となりました。なお、調剤薬局向けシステム事業の売上高が連結売上高を上回っている主な要因といたしましては、連結子会社の益盟軟件系統開発（南京）有限公司の株式会社イーエムシステムズに対するソフトウェア開発受託売上を連結相殺する前の金額を記載しているためであります。

(その他の事業)

その他の事業におきましては、株式会社ラソにて、引き続き各事業で付加価値の高いサービス内容を強化して事業を推し進め、着実な収益確保で事業全体の底上げができました。

この結果、当第1四半期連結累計期間のその他の事業は、売上高62百万円（前年同期比2.3%減）、営業利益18百万円（前年同期比25.8%増）となり、当初予想を上回る結果となりました。

（上記セグメント別の売上高および営業利益は、セグメント間の内部取引消去前の金額であります。）

(※1) MRN: Medical Recepty NEXT

(※2) PHR: Personal Health Record

(※3) EHR: Electric Health Record

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は3,377百万円となり、前連結会計年度末に比べ791百万円減少いたしました。これは主にその他流動資産が216百万円増加し、現金及び預金が936万円、受取手形及び売掛金が132百万円減少したことによるものであります。固定資産は11,184百万円となり、前連結会計年度末に比べ28百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が117百万円増加し、投資その他の資産が139百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、14,562百万円となり、前連結会計年度末に比べ819百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は2,913百万円となり、前連結会計年度末に比べ322百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等が184百万円、賞与引当金が87百万円、支払手形及び買掛金が82百万円減少したことによるものであります。固定負債は5,070百万円となり、前連結会計年度末に比べ506百万円減少いたしました。これは主にシンジケートローンの一部繰り上げ返済500百万円の実施等に伴い長期借入金が620百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、7,983百万円となり、前連結会計年度末に比べ829百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は6,578百万円となり、前連結会計年度末に比べ10百万円増加いたしました。これは主に為替換算調整勘定が8百万円、株主資本が1百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は44.4%（前連結会計年度末は42.0%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年5月14日の「平成24年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この減価償却方法の変更による影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,573,259	636,809
受取手形及び売掛金	1,935,461	1,803,092
有価証券	200,153	200,181
商品及び製品	90,232	151,507
原材料及び貯蔵品	1,457	1,464
その他	368,296	584,781
貸倒引当金	△190	△200
流動資産合計	4,168,670	3,377,637
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,068,647	1,064,827
土地	702,881	702,881
リース資産（純額）	150,972	262,321
賃貸用資産（純額）	18,719	21,867
その他（純額）	55,688	62,714
有形固定資産合計	1,996,909	2,114,612
無形固定資産		
ソフトウェア	275,760	270,029
リース資産	3,017	2,624
その他	5,235	5,227
無形固定資産合計	284,014	277,881
投資その他の資産		
投資不動産（純額）	8,371,793	8,302,789
その他	560,178	489,625
貸倒引当金	△377	△392
投資その他の資産合計	8,931,594	8,792,022
固定資産合計	11,212,517	11,184,515
資産合計	15,381,188	14,562,153

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	631,210	548,518
短期借入金	400,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	480,000	480,000
未払金	385,681	364,288
リース債務	65,802	110,954
未払法人税等	281,244	97,037
賞与引当金	246,329	158,556
ポイント引当金	2,477	4,182
その他	743,342	749,906
流動負債合計	3,236,088	2,913,446
固定負債		
長期借入金	4,296,000	3,676,000
リース債務	103,909	178,720
退職給付引当金	287,988	315,401
製品保証引当金	193,893	207,083
長期預り保証金	686,882	686,882
長期未払金	8,666	6,320
固定負債合計	5,577,339	5,070,408
負債合計	8,813,428	7,983,854
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,613,792	1,615,981
資本剰余金	1,584,897	1,587,086
利益剰余金	3,557,039	3,554,639
自己株式	△286,094	△286,094
株主資本合計	6,469,634	6,471,612
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△731	△1,455
為替換算調整勘定	△7,847	860
その他の包括利益累計額合計	△8,579	△594
新株予約権	106,705	107,281
純資産合計	6,567,760	6,578,298
負債純資産合計	15,381,188	14,562,153

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	2,008,161	2,345,120
売上原価	1,010,996	1,150,941
売上総利益	997,164	1,194,179
販売費及び一般管理費	932,264	1,077,021
営業利益	64,900	117,158
営業外収益		
受取利息	1,818	1,567
受取配当金	7,069	8,122
不動産賃貸収入	210,951	259,262
製品保証引当金戻入額	12,750	—
その他	2,459	5,552
営業外収益合計	235,049	274,504
営業外費用		
支払利息	14,924	9,862
不動産賃貸費用	123,050	116,258
持分法による投資損失	48,616	8,705
その他	1,319	707
営業外費用合計	187,910	135,534
経常利益	112,039	256,128
特別利益		
新株予約権戻入益	—	96
特別利益合計	—	96
特別損失		
固定資産売却損	87	—
固定資産除却損	15	2,217
災害による損失	236	—
特別損失合計	338	2,217
税金等調整前四半期純利益	111,700	254,007
法人税等	52,042	95,359
少数株主損益調整前四半期純利益	59,658	158,647
少数株主利益	—	—
四半期純利益	59,658	158,647

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	59,658	158,647
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26	△723
為替換算調整勘定	2,490	8,708
その他の包括利益合計	2,464	7,985
四半期包括利益	62,122	166,632
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	62,122	166,632
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。